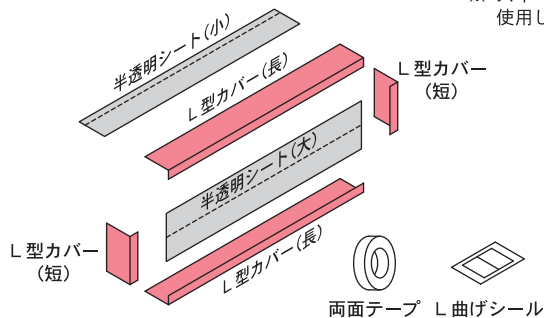


ドアクローザよけ部品の取付け

◎『網戸本体』取付け後にお取付けください。

部品一覧

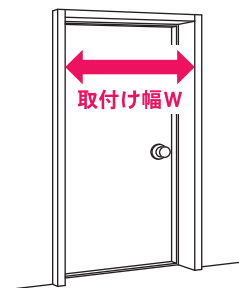


※ スキマの形状によって、使用しない部品もあります。

注意!

屋外で作業する場合、L型カバーを炎天下に放置すると、変形する恐れがあります。必ず陽が直接当たらない場所で作業してください。

取付け幅Wの確認



網戸本体の取付けの際に測った取付け幅Wをご記入ください。



この取付け幅Wは共通です。

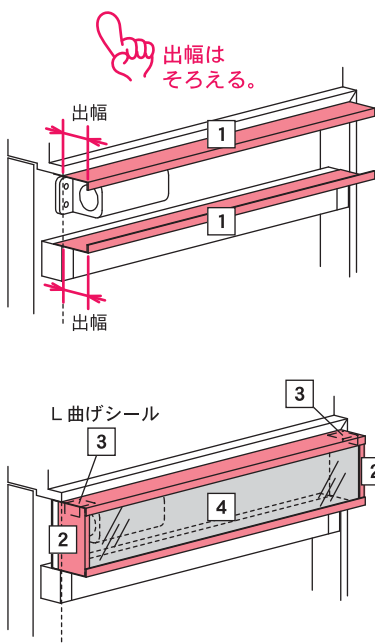
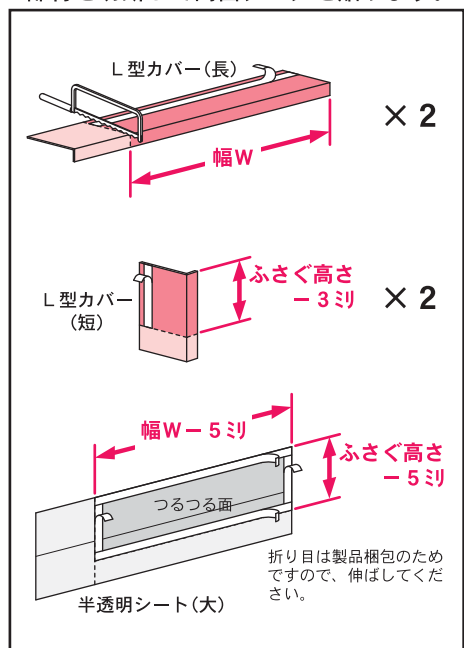
●上レールの上のスキマの形状により、取付け方法が異なります。下記より選んでお取付けください。

ランマなし		ランマあり	
<p>スキマが5 cm以上</p> <p>ふさぐ高さ . cm</p> <p>a をご覧ください。</p>	<p>スキマが5 cm以下かつ ドアクローザが木枠より出していない</p> <p>ふさぐ高さ . cm</p> <p>b をご覧ください。</p>	<p>上レールがランマの横枠より下にある</p> <p>ふさぐ高さ . cm</p> <p>c をご覧ください。</p>	<p>上レールがランマの横枠の範囲にある</p> <p>ふさぐ高さ . cm</p> <p>d をご覧ください。</p>

◎上レールと上額縁の間にスキマがない場合は、『高さ調整材（ドアクローザよけ部品）』は必要ありません。取付けは完了です。

a ボックスを作ってふさぐ

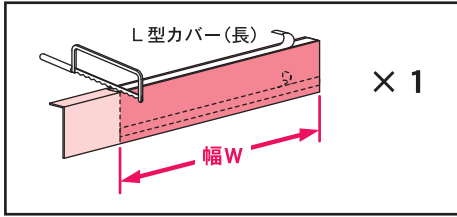
部材を切断して両面テープを貼ります。



- 1 L型カバー(長)を、ドアクローザに当たらない程度出幅を出して貼ります。
※ ドアクローザが出ていない場合は、出幅は0でOK!
- 2 両サイドにL型カバー(短)を内側から貼ります。
- 3 上コーナー部に、内側からL曲げシールを貼り、箱型を補強します。
- 4 半透明シート(大)をボックスの内側から貼って完成です。

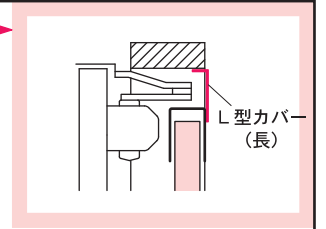
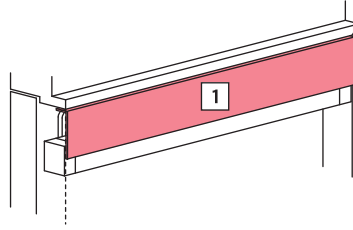
b L型カバー(長)のみでふさぐ

部材を切断して両面テープを貼ります。



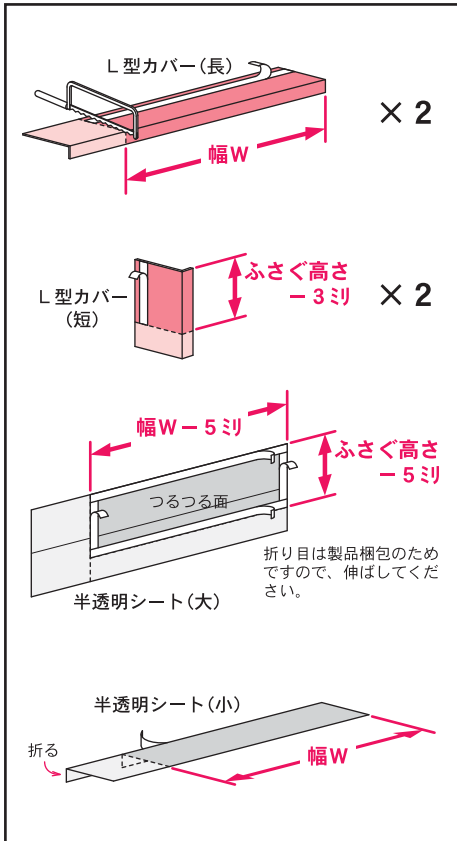
両面テープの位置は、取付け位置を確認してから決めてください。

- 1 L型カバー(長)を、図の位置に貼って完成です。

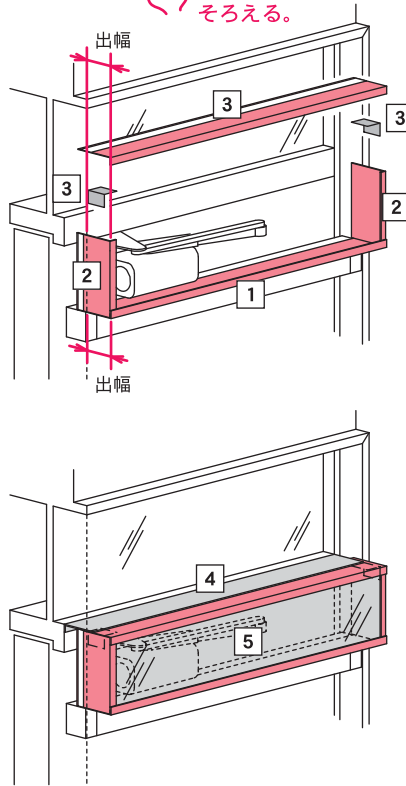


c ボックスと半透明シート(小)でふさぐ

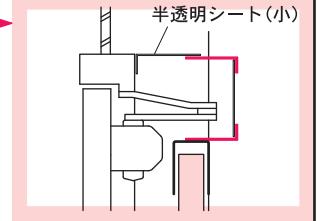
部材を切断して両面テープを貼ります。



出幅は
そろえる。

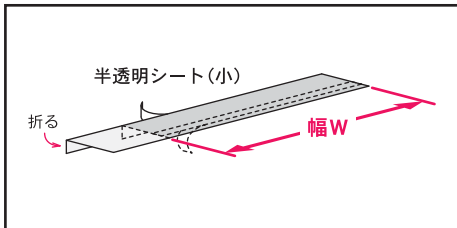


- 1 L型カバー(長)を、ドアクローザに当たらない程度出幅を出して、上レールに貼ります。
※ ドアクローザが出ていない場合は、出幅は0でOK!
- 2 両サイドにL型カバー(短)を内側から貼ります。
- 3 上側にL型カバー(長)をL曲げシールで固定します。
L曲げシールは、上コーナー部に内側から貼って、しっかりと箱型を作ってください。
- 4 半透明シート(小)をランマの横枠と上側のL型カバー(長)に貼ります。
- 5 半透明シート(大)をボックスの内側から貼って完成です。



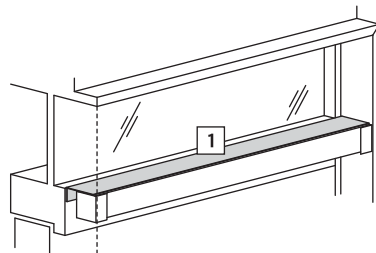
d 半透明シート(小)のみでふさぐ

部材を切断して両面テープを貼ります。



折り曲げる向きと両面テープの位置は、取付け位置によって異なりますので、まず取付け位置を確認してください。

- 1 半透明シート(小)をランマの横枠と上レールに貼ります。
向きは取付け位置により適当な方を選んでお取付けください。



or

